

【地域活性化総合特区】地域の“ものづくり力”を活かした「滋賀健康創生」特区

〔滋賀県〕

【目標】

急速に進む高齢化や生活習慣病の増加等に備え、“治療から予防への転換”に寄与する**医療・健康管理機器の開発**と**健康支援サービスの提供**という新たな地域モデルの構築を通して、地域住民の生活習慣病予防と健康づくりへの取組を促進し、**地域経済の持続的発展**と、**県民がいきいきと健康に暮らす社会の実現**を目指す。

【取組概要】

1. 医療・健康管理機器開発・事業化推進事業

●医療・健康管理機器の開発プロジェクト構築



しが医工連携
ものづくりネットワーク
(184機関、H28.5末現在)

- ・医療現場のニーズ
- ・大学等の研究シーズ

●医療・健康管理機器の開発・事業化



- (想定事例)
- ・血液検査装置
 - ・感染症検査装置 等

●機器の活用評価



地域医療機関
(県立成人病
センター、滋賀
医科大学等)

- ・臨床研究・実証評価

2. 健康支援サービス創出推進事業

受診のきっかけづくり

●手軽な健康状態確認サービスの提供



- (想定事例)
- ・健康指標の測定サービス 等

生活習慣改善の実践

●生活習慣改善の実践指導サービスの提供



- (想定事例)
- ・フィットネスクラブとの連携による保健指導 等

自立した健康づくり

●自立した健康づくり支援サービスの提供



- (想定事例)
- ・ICT健康手帳サービス 等

- 健康支援サービス運用・評価部会による地域の健康づくりのサポート
- ・地域の「健康づくり」を医療・学術面から指導・評価



滋賀医科大学
アジア疫学研究センター
(2013.10月開所)

開発機器の活用

支援措置を活用した 主なプロジェクト

1. 医療・健康管理機器開発・事業化推進事業

【財政支援】

- ・老眼鏡のように気軽に使用できる補聴器の開発
- ・ロコモ対策のための膝痛改善(予防)機器の開発

【金融支援】

- ・ステップエイド(靴型荷重測定装置)の研究開発及び性能向上推進事業
- ・腹腔鏡下手術処置具の開発・製品化事業
- ・炭素温熱歯周病予防・改善歯肉マッサー開発・製品化事業
- ・超小型受精卵培養監視装置の開発・製造(製品化)事業

2. 健康支援サービス創出推進事業

【金融支援】

- ・地域密着型健康コミュニティー基盤整備事業(シニアフィットネス)
- ・認知症高齢者対策のためのアプリシステム開発による見守りネットワーク構築及び事業化推進事業

いきいきと健康に暮らす社会の実現